

もりのクマ通信

2026. 1. 15
七谷保育園
Tel52-2751

地域の皆さんに、子どもたちや園の様子をもっともっと知ってほしいと願って発信しています。

「あけましておめでとうございます！」と、元気なあいさつで2026年が始まりました。「ひさしぶり！元気だった？」年末年始の長い休みが終わり、子ども達の元気な声を聞き、かわいい笑顔を見て“ほっ”と安心しました。

さて、2026年は「丙午（ひのえうま）」の年で、丙（ひのえ）は太陽のような明るさや情熱、決断力を象徴し、物事を大きく広げ、午（うま）は躍動する馬のようにエネルギーに満ちる年を意味するそうです。大地を蹴って走り出す午のように、自分の目標や夢が動き出す、そんな一年になるのでしょうか。

新年が始まった七谷保育園の子ども達は、元気に登園し、カルタやコマ回し、羽根つき、福笑い、けん玉等、正月ならではの遊びや、縄跳びなどを楽しんだりして過ごしています。もう少し雪が積もったら、外で雪あそびも始められそうです。

子ども新年会

1/9 みんなで一緒にお正月の雰囲気を楽しみながら、歌をうたったり、どんなふうにすごしたいかを発表したりして新年会を楽しみました。



遊戯室では
以上児たちが、カルタや羽根
つき、福笑いなどを楽しんで
います。



未満児室では

色を塗ったり、シールを貼ったりして“こま”を作って、コマ回しを楽しんでいました。



発表会ごっこ 昨年未の行事ですが

12/12は発表会ごっこでした。
 パパ、ママ、おじいちゃん、おばあちゃん達多数の方々においでいただき、笑いと拍手の溢れる楽しい会となりました。

そこにいるだけで可愛い1,2歳児。ステージに立って“にんにん”手裏剣忍者に変身！



いつもの雰囲気と違い、大勢の観衆を前に緊張して固まってしまう子もいましたが、元気いっぱい歌で発表会が始まりました。

まっかなおはなのー♪
 となかいさんは(^-^)

2歳児の手袋タップ
 4人並んで「どっち
 観客でどっちが
 観客(笑)」

全園児での劇
 “七谷のどうぶつ”



おおかみ、たぬき、うさぎ、にわとり、こぶた、きょうりゅうになりきって楽しい劇でした。
 異年齢で過ごしている普段通りの関わりを見させていただきました。



年齢なりに劇の役になりきって大きな声で自分のセリフを言っていました。

かわいい衣装を着て、音楽と遊戯を披露した3、4歳児。



4人の年長児は遊戯も和太鼓も見せ場たっぷりに、かっこよく演じました。



七谷保育園の子どもたちが、安全に健やかに保育園生活を送ることができるのは、保護者の皆さん、地域の皆様のご理解ご協力があることと感謝申し上げます。
 2026年もどうぞよろしくお願いいたします。